

公会堂だより 8-9月号

発行 岩手県公会堂指定管理者 希望橋グループ

岩手県公会堂には、県内外から多くの修学旅行や社会見学に多くの小中学生が訪れます。その際に質問された主なものをご紹介します。



●いつ頃、建設されましたか？

大正13年（1924年）に公会堂を建設することが県議会で決定し、昭和2年（1927年）6月に完成しました。



建設当時の写真（撮影時期不明）

●建物の特徴は何ですか？

公会堂の建物はネオゴシック様式といわれています。ネオとはギリシャ語で新しいという意味です。ゴシック様式は、12世紀から15世紀の間ヨーロッパで広く見られた様式です。特徴は高い塔や垂直線を強調したデザインです。また、1910年代からはアール・デコと呼ばれる直線や幾何学模様を重視した装飾が流行し、公会堂の意匠に大きく影響しました。



12号室欄間



公会堂東側入口



公会堂壁面にある装飾の数々

●設計者は誰ですか？

建築家佐藤功一氏によって設計されました。佐藤功一氏は、他に日比谷公会堂や早稲田大学大隈記念講堂など数多くの建物も設計しています。



早稲田大学大隈記念講堂



日比谷公会堂



佐藤功一氏

●公会堂ではどのような事が行われていたのですか？

公会堂は、岩手県内唯一の大規模集会施設として、講演会・討論会・弁論大会・学会・コンサート・演劇・バレエ公演などが行われ、芸術・文化活動の拠点となっていました。

また、その時代の社会背景に即した使い方もされており、保健所や県議会場として使われたこともありました。

現在では、会議・講演会・コンサート・サークル活動などで使用されています。



昭和 40 年の県議会 (26 号室)



現在の 26 号室

●公会堂に来た有名人はいますか？

公会堂には約 100 年の歴史がありますので、その間に訪れた有名人は芸術家などのジャンルを問わず、数多くいらっしゃいます。遠い昔ですと新渡戸稲造氏、ヘレン・ケラー氏、最近では Cocco 氏、ロバート秋山氏が訪れています。

お知らせ

- 公会堂では、ボランティアとして、株式会社ソルド様ともりおか若者サポートステーション様に環境整備を行っていただいております。また、岩手県立清松支援学校様に植えていただいた花壇も見ごろを迎えています。



- 岩手県公会堂文化祭 2023 を 10 月 14 日 (土) ~ 10 月 15 日 (日) を開催します。作品展示、演奏発表、制作体験等を企画しております。ぜひご来館ください。詳細は後日 HP・掲示板上でお知らせいたします。



WEB サイト、facebook で最新情報をご覧ください



WEB

<http://iwate-kokaido.jp/>

<https://ja-jp.facebook.com/iwatekenkokaido/>

Mail info@iwate-kokaido.jp



facebook

岩手県公会堂 公会堂だより NO.38

発行日 令和 5 年 8 月 1 日

発行 岩手県公会堂

指定管理者 希望橋グループ

〒020-0023 盛岡市内丸 11-2

TEL 019-623-4681 FAX 019-623-4682